



日本サイン学会
JAPAN SOCIETY FOR SCIENCE OF SIGNS

古都から変える日本の景観まちづくり

美しい景観の日本を取り戻すために、まず古都からどのような取り組みが求められるかを考えます。課題とされている屋外広告物について、規制するだけでなく、質の高い広告物を増やすことでまちを魅力的にすることや、そのために必要になる住民の後押しなどについて議論します。

第7回デザインフォーラム 7th DESIGN FORUM in KYOTO

開催日：平成 25 年 3 月 21 日 (木) 13 : 30 ~ 17 : 30

会場：キャンパスプラザ京都 第2講義室 | 京都市下京区西洞院通塩小路下る | 最寄駅 JR 京都駅



どなたでも
参加できます

一般：500円
会員無料

基調講演：「シビックプライドを体現する景観に向けて」

伊藤香織 / 東京理科大学准教授

報告1：「京都市の屋外広告物行政—新たな挑戦」

居内 学 / 京都市都市計画局 都市景観部 広告物指導対策担当部長

報告2：「金沢市屋外広告物審査会の取り組みについて」

寺井剛敏 / 金沢美術工芸大学教授

報告3：「奈良市に提案する広告付案内サイン」

山田善久 / 大光宣伝株式会社代表取締役社長

パネルディスカッション：伊藤香織、居内学、寺井剛敏、山田善久、武山良三 (日本サイン学会会長・富山大学芸術文化学部教授)

申込み：日本サイン学会事務局まで、代表者氏名・所属・参加人数・連絡先をご連絡ください

日本サイン学会事務局：e-mail：shimazuk@quartz.ocn.ne.jp TEL/076-492-5860 FAX/076-492-5877

〒939-8211 富山市二口町4丁目9-10 (島津環境グラフィックス内)